

水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

<阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K - 1	-		-	-	-	-
K - 2						
K - 3	-		-	-	-	-

<阿武隈川河口沖K 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質			その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 ()	泥温 ()	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
K - 1	38.045683°	140.928233°	H26.7.2	-	9:49	-	19.6	細砂	5Y4/3	なし	-	-		
K - 2	38.045517°	140.940133°		8:54	9:28	22.3	13.3	細砂	5Y4/3	なし	15.0	1.4		
K - 3	38.045833°	140.951800°		-	8:20	-	12.8	砂混粘土	10Y2/1	なし	-	-		

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K - 2 (表層)	38.045517°	140.940133°	H26.7.2	8:54	8.1	1.0	3.1	8.8	3,570	22.04	1.7	10	5.7	0.0058	0.017	-
K - 2 (下層)				9:05	8.0	<0.5	1.3	8.4	5,000	32.33	1.1	2	10.3	0.0056	0.018	0.0013

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N,H,E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
K - 1	38.045683°	140.928233°	H26.7.2	9:49	7.5	157	19.2	1.4	0.8	2.746	0.1	3.6	56.4	35.6	1.8	2.5	0.30	4.75	9.4	26	-
K - 2	38.045517°	140.940133°		9:28	7.6	146	31.2	3.2	4.4	2.729	0.0	0.0	0.8	67.4	17.4	14.4	0.11	2	62	170	N.D. (0.16)
K - 3	38.045833°	140.951800°		8:20	7.7	-134	49.5	6.3	12.1	2.706	0.0	0.3	0.1	15.1	50.0	34.5	0.019	2	130	350	-

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	胃内容物	測定部位				
阿武隈川河口 周辺海域	-	-	-	H26.7.2	節足動物	軟甲	十脚	ウガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ		5	2.2	成体	-	-	1.1	2.1	0.074
					軟体動物	頭足	ウガ	ウガ	<i>Sepia japonica</i>	シリヤケイカ		7	2.3	成体	-	-	N.D. (0.34)	0.30	0.018
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Platycephalus</i> sp.	マゴチ		5	2.8	成魚 (4歳)	魚類	内臓抽出	0.75	2.1	0.035
					脊椎動物	硬骨魚	カサガ	カサガ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ		4	4.5	成魚 (2歳)	空胃	内臓抽出	0.56	1.7	N.D. (0.011)
					脊椎動物	硬骨魚	ニベ	ニベ	<i>Nibea mitsukurii</i>	ニベ		5	2.4	成魚 (3.4歳)	魚類	内臓抽出	0.56	1.6	0.054
					脊椎動物	硬骨魚	マツダ	マツダ	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ		2	2.8	成魚	魚類	内臓抽出	1.0	2.5	N.D. (0.012)

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名で下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。